

群馬大学大学院理工学府電子・機械部門 教員公募

1. 職 名 助教
2. 募集者名称 国立大学法人群馬大学
3. 所 属 大学院理工学府 電子・機械部門 電子情報通信プログラム
4. 業務内容 研 究
フュージョンエネルギー（核融合発電）」の実現、およびカーボンニュートラル社会の達成に資する先進的なプラズマ源や熱制御機器などの「要素開発・基盤技術」に関する研究
教 育
・ 大学院・学部学生に対する教育・研究指導
・ 担当授業科目
（学部）（専門教育）電子・機械基礎実験、専門英語Ⅱ、電子情報通信実験Ⅱ、電磁気学演習、課題発見セミナー、課題解決セミナー、プロジェクト参加研究 など
（教養教育）担当科目は着任時のカリキュラムに基づき決定
（大学院）理工学特別演習（授業補助）、理工学特別実験（授業補助） 等
その他
・ 社会貢献事業、学内研究センターへの協力もお願いすることがあります。
5. 勤 務 地 桐生市天神町 1-5-1 桐生キャンパス
6. 募集人数 1 名
7. 採用予定日 令和 9 年 4 月 1 日（以降のなるべく早い時期）
8. 専門分野 大分類：エネルギー 小分類：プラズマ科学、核融合学、
プラズマ応用科学、量子ビーム科学
大分類：ものづくり技術 小分類：流体力学、熱工学、電力工学
9. 任 期 5 年
再任（5 年）1 回まで可。任期中に業績評価・審査を行い、適任となった者は任期の定めのない教員として雇用する。定年は満 65 歳の年度末とする。

10. 応募資格 次のいずれも満たす者
- (1) 博士の学位を有する方、あるいは着任までに博士学位取得予定の方
 - (2) 「7. 採用予定日」(令和9年4月1日)時点において、修士の学位取得後、12年以内の者
 - (3) 「フュージョンエネルギー(核融合発電)」の実現、およびカーボンニュートラル社会の達成に資する先進的なプラズマ源や熱制御機器などの「要素開発・基盤技術」に関する優れた研究業績を有し、世界的レベルの研究を推進できる方
 - (4) エネルギー利用の効率化や超高齢化と人口減少に対する持続可能な社会実現を目指した電子・機械類の教育に熱意を有する方
 - (5) 社会貢献業務、学部運営業務等に積極的に関われる方
11. 給 与 年俸制適用 退職手当あり
- 本学教職員就業規則及び2号年俸制適用教員給与規則に基づき、学歴・職務経験を考慮し基本給を決定
- ほか通勤・住居・扶養等の諸手当及び昇給制度あり
- 教職員就業規則
- https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022010.pdf
- 2号年俸制適用教員給与規則
- https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022085.pdf
12. 就業時間 8:30~17:15を基本として、専門業務型裁量労働制を適用
(1日7時間45分働いたものとみなす)
13. 試用期間 6か月
14. 休日・休暇 土・日、祝日法に基づく休日、年末年始(12月29日~1月3日)
年次有給休暇、特別休暇等
15. 社会保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険
16. 受動喫煙防止措置の状況 敷地内禁煙(ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置)
17. 応募締切 令和8年9月30日必着
18. 提出書類 (1) 教員個人調書(本学所定様式)
(2) 教育研究業績書(著書・学術論文等の総括表を含む)(本学所定様式)
(3) 科学研究費補助金等の受給状況(本学所定様式)

- (4) 査読付き学術論文3編以内の別刷りまたはコピー
- (5) これまでの研究概要(1000字程度)
- (6) 研究、教育および地域貢献に関する抱負(1000字程度)
- (7) 上記書類を一つのPDFファイルとして保存した記憶媒体(CD, DVD, USBメモリなど)

19. 書類送付先 〒376-8515 群馬県桐生市天神町一丁目5-1
群馬大学大学院理工学府 電子・機械部門
電子情報通信プログラム長 三浦 健太
簡易書留にて「電子・機械部門助教(フュージョンエネルギー分野)教員応募書類」と朱書きのうえ、郵送願います。
なお、提出書類は原則として返却いたしません。

20. 選考内容 書類選考の後、必要に応じて面接を行います。
面接等実施に伴う旅費・宿泊費等の諸経費は応募者負担

21. 問い合わせ先 群馬大学大学院理工学府 電子・機械部門
電子情報通信プログラム長 三浦 健太
電話: 0277-30-1797
e-mail: mkenta(\$)\$gunma-u.ac.jp (\$)\$は@に置き換えてください。

22. その他

- (1) 応募書類に記載された個人情報は、本選考以外の目的には使用しません。
- (2) 群馬大学は男女共同参画を推進しており、業績(研究業績, 教育業績, 社会的貢献等)及び人物の評価において同等と認められた場合には、積極的に女性を採用します。
なお、女性研究者等に対する支援制度については、こちらをご参照ください。
(リンク先: <https://diversity.gunma-u.ac.jp/support/research/>)
- (3) 若手、外国人若しくは海外経験のある日本人の採用を積極的に行います。
- (4) 若手研究者(採用年度の年度末年齢39歳以下)、女性研究者、外国人研究者については、研究環境を整備するための支援として、着任時に、スタートアップ経費を配分します。